

平和の想いを結ぶ委員会事業計画（案）

委員長候補者 赤川 朋哉

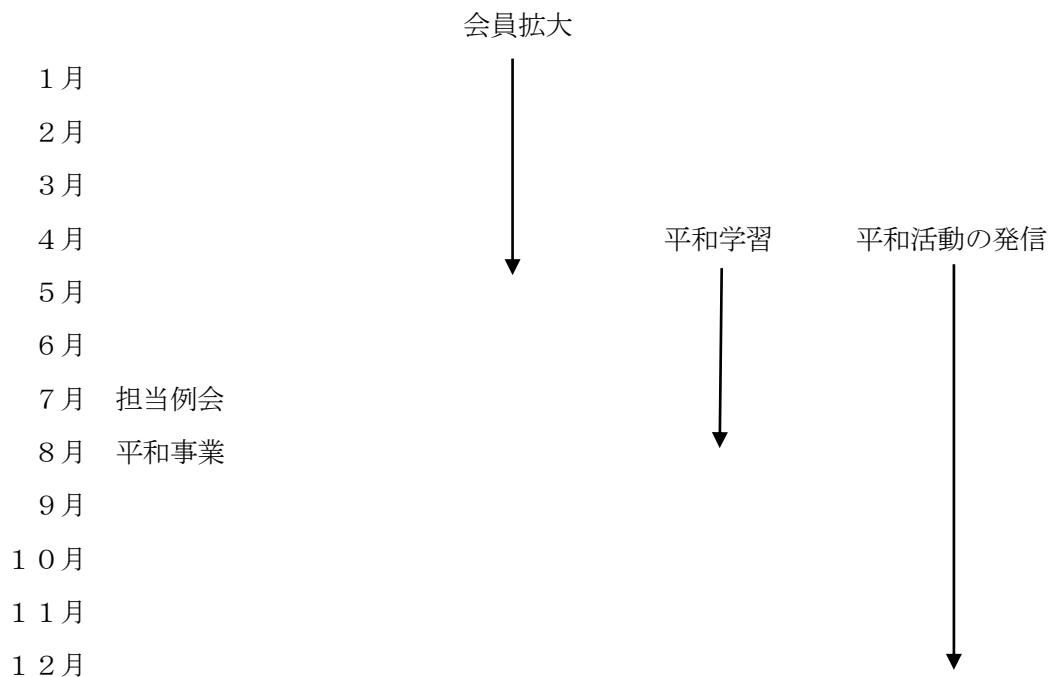
1. 基本方針

私たちの住み暮らすまち長岡は、長岡空襲から75年の時が経つ中で、先人達は今日までの平和を大切に願い、想いを築きあげてきました。長岡空襲の体験を語り継いできた世代の方々が減少し、先人達が築きあげてきた想いが風化してしまうことのないよう、次の世代を担う市民とともに、あらためて長岡空襲の史実を学び、平和への関心を持ち、平和の大切さについて考えていくまちの姿を次の時代へ繋いでいく必要があります。

まずは、平和を願う心に誇りをもてる人財となるために、次の世代を担う市民とともに長岡空襲の史実から、慰靈の想いや平和への願いをもち、先人達がどのように誇りをもって長岡のまちの復興へと取り組んできたのかを学び、今ある平和の礎とは何かを考える機会を創出します。そして、これから長岡のまちを担う人々が、この先の平和について考えるために、長岡空襲の史実を風化させることのないよう伝え、一人ひとりが平和への願いを表現して、後世へと繋いでいくことのできる環境を導き出します。さらに、長岡がより希望の持てるまちとなるために、恒久平和の実現に向けて活動を行う市民や関係諸団体との連携を図り、ともに活動する意義を理解して、広域的に長岡のまちの平和活動を伝播します。また、多くの人々が世代を超えてともに平和の想いを結ぶまちを目指し、長岡空襲によって多くの尊い命が奪われた「8月1日」についてともに考え、力強く行動へと移すために、戦災殉難者への慰靈の想いや、先人達への感謝、平和を願う人々の想いを長岡のまちから発信する事業を行います。

本年度、平和の想いを結ぶ委員会は、平和を願い希望を抱く人々がともに歩み続け、先人達が築きあげてきた恒久平和への想いと、次の時代を生きる人々の平和の想いとを結び、平和の想いに溢れる想いやりある長岡のまちへと導きます。

2. 年間スケジュール



3. 会員拡大方針

長岡青年会議所の活動内容と魅力を伝え、長岡の未来に希望をもってともに活動する人財の拡大を4名以上行います。